



第9期 SCP (学生キャンパス副学長) が決定しました

第9期Student Campus President(学生キャンパス副学長)が、薬学部、歯学部、看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部から各1名、選挙により選出されました。選ばれた5名の学生は、学長よりユニフォーム(ブレザー)が授与され、正式にSCPとして任命されます。

SCPは、より良い大学づくりのために学生代表が教職員とともに各種プロジェクトの企画・立案を行い実施する、全国でもめずらしい北海道医療大学独自の制度です。

また、オープンキャンパスなどの大学行事参加や学生代表としての学内会議出席、そして外部機関研修会での講演、雑誌取材対応やイベント参加など学内外で北海道医療大学の顔としての活動も行っていきます。

本学では、各SCPのアイデアを実現してもらうため、活動費やキャンパス内に設置されたSCP室の提供、教職員および卒業生の協力などのサポート体制も充実しています。

SCPの多岐にわたる活動は、全国から大変注目されています。SCP活動状況については、随時、下記SCPホームページやブログにて報告いたします。



SCPホームページ <http://scp.hoku-iryu-u.ac.jp/>

第9期SCPよりご挨拶



薬学部
神 陽太
(じん ようた)

大学の持つ特色を強く引き出す

私は他学部との交流に加えて、地域社会とのより良い関係作りの場を、SCPとして考え、生み出していきたいです。

今の医療が求めているのは個の力よりも、異なる職種間で対等に連携し、患者中心の医療を行うことが出来る能力です。医療系の総合大学である北海道医療大学は、その能力の育成にふさわしい環境であると考えています。

しかし、他学部との交流の場は限られ、所属する学部以外の内容に触れる機会が少ないのが現状です。

私がSCPになりましたら、地域の人たちのご協力を得て、学生が能動的に参加し、なにより継続的に入るイベントの企画をしたいとおもいます。

私はもとより経験の浅い若輩者ではございますが、未熟ながら、北海道医療大学の発展に精一杯努力する所存です。よろしく願いいたします。



歯学部
山中 大寛
(やまなか まさひろ)

ご挨拶

皆様こんにちは。この度SCPに立候補いたしました歯学部4年山中大寛です。今回で2期目の立候補になります。1期目は途中からの立候補となり、あまり多くの活動を行うことができませんでした。今回2期目の立候補に当たり、これまで行うことができなかったことをしていきたいと思っています。

九十九祭や球技大会などの多くの学生が参加できるような、そして参加して思い出になるようなイベントを企画していきたいと思っています。

学外に向けては、当別町をはじめ地域のイベントに積極的に参加できるような機会を作り、また、チーム医療を大切にする本学だからこそできることを、積極的に発信していきたいと思っています。

これからの活動に歯学部をはじめ、全学の多くの学生の皆様の意見が大切になります。皆様と一緒により良い北海道医療大学を作っていきたいと思っています。どんな些細なことでも構いませんので、積極的な参加とご意見をお待ちしております。よろしく願いいたします。



看護福祉学部
井坂 勇太
(いさか ゆうた)

大学を学生で創る

私がSCPになりましたら、大学を学生が充実した有意義な時間を過ごせる場所にしていきたいです。

大学は学生が一日の大半を過ごす場所であり、学生が学生生活に充実感を持って日々を送るには、大学内での居心地が大きく影響しているように思います。

そのため学生それぞれが「こんなことがあったらいいな」等と持っているアイデアを集めて大学に反映させ、「大学を学生で創る」ことに向けた活動を進めていきます。他の9期のSCPと協働して学生中心の大学づくりに向けて頑張ります。よろしく願いいたします。



心理科学部
森田 潮音
(もりた しおね)

より楽しく学生生活を過ごせるように

私がSCPになりましたら、学生の皆さんがより過ごしやすく、より楽しく過ごせるそんな大学を作っていきたいと思っています。

例えば昼休みの食堂の混雑だったり登下校時のエレベーターの混雑だったり、小さなことでも今よりももっと良くなることはないかを常に探していきます。

そして皆さんの意見要望に耳を傾け何事にも一生懸命取り組んでいきたいです。

至らない点も多いと思いますが、一生懸命やっていますので、どうぞよろしく願いいたします。



リハビリテーション科学部
中川 陽亮
(なかがわ ようすけ)

学年を超えた繋がりを

私がSCPになりましたら、大学生活や勉強の面で学年の枠を超えた繋がりを持つような活動をしていきたいと思っています。

学年を超えた繋がりは、これからの北海道医療大学の良い伝統になると考えます。

そのために皆さんの意見や要望に真摯に耳を傾け、精力的に活動を行っていきたくと思っています。そして、活動を行う上で新たに浮上する課題に対しても、課題の改善のために他学部のSCPとも協力し、努力していきます。

精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。